

書式第 9 号	削除
書式第 10 号	削除

書式第11号(1) (歳入徴収官事務規程別紙第4号の15書式)

領 収 済 通 知 書		国 庫 金	国 民 年 金																										
この通知書は、機械処理されず、折りまげたりしないでください。	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> 年度 <input type="text"/> 年金特別会計 <input type="text"/> 内閣府及び厚生労働省所管 <input type="text"/> 取扱庁番号 <input type="text"/> 取扱庁名 <input type="text"/> </div> </div>																												
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> 納付目的 国民年金保険料 () 納付期間 年 月分 年 月分 納付書発行年月日 年 月 日 </div> <div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>年度</td> <td>届書コード</td> <td>事務所コード</td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> <td>④</td> <td>⑤</td> <td>⑥</td> </tr> <tr> <td colspan="2">業務勘定延滞金</td> <td>合計額</td> <td colspan="6"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>年度</td> <td>内閣府及び厚生労働省所管</td> </tr> <tr> <td>年金特別会計 ()</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">上記の合計額を領収しました。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(領収日付印)</td> </tr> </table> </td> </tr> </table> </div> </div>			年度	届書コード	事務所コード	①	②	③	④	⑤	⑥	業務勘定延滞金		合計額	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>年度</td> <td>内閣府及び厚生労働省所管</td> </tr> <tr> <td>年金特別会計 ()</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">上記の合計額を領収しました。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(領収日付印)</td> </tr> </table>						年度	内閣府及び厚生労働省所管	年金特別会計 ()		上記の合計額を領収しました。		(領収日付印)	
	年度	届書コード	事務所コード	①	②	③	④	⑤	⑥																				
	業務勘定延滞金		合計額	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>年度</td> <td>内閣府及び厚生労働省所管</td> </tr> <tr> <td>年金特別会計 ()</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">上記の合計額を領収しました。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(領収日付印)</td> </tr> </table>						年度	内閣府及び厚生労働省所管	年金特別会計 ()		上記の合計額を領収しました。		(領収日付印)													
	年度	内閣府及び厚生労働省所管																											
	年金特別会計 ()																												
	上記の合計額を領収しました。																												
	(領収日付印)																												
	住所 <input style="width: 100%;" type="text"/>																												
	氏名 <input style="width: 100%;" type="text"/>																												
納付場所 日本銀行本店、支店、代理店、歳入代理店 又は日本年金機構の年金事務所																													
注意 延滞金は、督促を受けた場合に限り督促状に記載されているところによって納付してください。																													
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> 納付済通知書 (厚生労働省年金局送付分) </div> </div>																													
翌年度5月1日以降現年度歳入組入																													

領 収 控	国 庫 金	国 民 年 金	納付書・領収証書	国 庫 金	国 民 年 金
納付目的 国民年金保険料 () 納付期間 年 月分～ 年 月分 納付書発行年月日 年 月 日 基礎年金番号 国民年金勘定業務勘定 保険料 <input style="width: 50%;" type="text"/> 円 延滞金 <input style="width: 50%;" type="text"/> 円 合計額 <input style="width: 50%;" type="text"/> 円 住所 氏名 殿 取扱庁名 () (収納機関用) 翌年度5月1日以降現年度歳入組入			納付目的 国民年金保険料 () 納付期間 年 月分～ 年 月分 納付書発行年月日 年 月 日 基礎年金番号 国民年金勘定業務勘定 保険料 <input style="width: 50%;" type="text"/> 円 延滞金 <input style="width: 50%;" type="text"/> 円 合計額 <input style="width: 50%;" type="text"/> 円 住所 氏名 殿 上記のとおりに納付してください。 納付場所 日本銀行本店、支店、代理店、歳入代理店又は日本年金機構の年金事務所 取扱庁名 () (納付者渡し) 翌年度5月1日以降現年度歳入組入		

※ 国民年金保険料にかかる納付書の場合、用紙の下辺は赤色（破線）で着色され、同保険料の延滞金にかかる納付書の場合は青色（破線）で着色されている。

書式第11号(2) 削除

労働保険の保険料の徴収等に関する法律に基づく労働保険料等の
納付手続の特例に関する省令 別紙第2号書式

(第一片)

(第二片)

(第二片)

— O C R 処理用納付書（振替納税以外用） —

領収済通知書										(記入例) ㊦ 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9									
収納金 領収書		(納付書)		税目番号		税務番号		税務番号		税務番号		税務番号		税務番号		税務番号		税務番号	
年度		年度		年度		年度		年度		年度		年度		年度		年度		年度	
<p>○「領収証書」の裏面をよく読んで、本欄の 枠内に記載してください。</p> <p>○税目番号は次のとおりです。</p> <p>源泉所得税 = 010 相続税 = 050 申告所得税 = 020 消費税 = 240 法人税 = 030 その他は「領収証書」 の裏面参照</p>										<p>本税</p> <p>千 百 十 億 千 百 十 万 千 百 十 円</p> <p>追加算入</p>									
<p>税務番号</p> <p>1 2 3 4 5 6 7 8 9</p>										<p>証券受領</p> <p>全額一括</p>									
<p>住所 (所在地)</p> <p>氏名 (法人名)</p>										<p>該当項目に○印</p> <p>不納税 申告税 追加税</p>									
<p>利子税</p>										<p>延滞税</p>									
<p>合計額</p>										<p>納税済</p>									
<p>あて先</p>										<p>証券受領</p>									
<p>納税済 組合名</p>										<p>左記の合計額を 領収しました。 (領収日付印)</p>									

[illegible]

(第3片)

領収証書	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">国税 収納金 受領 証書</div>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">年度</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">税目番号</div> </div> <div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">税務署名</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">税務番号</div> </div> <div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">整理番号</div> </div> </div>
<p>○税目番号は次のとおりです。</p> <p>源泉所得税=010 相続税=050</p> <p>申告所得税=020 消費税=240</p> <p>法人税=030 その他は要項参照</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">住所(所在地)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">氏名(法人名)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">股</div> </div> <div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">納税庁署</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">組合名</div> </div> </div>
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">本税</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">重加算税</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">加算税</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">不納税</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">加算税</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">減額</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">合計額</div> </div> <div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">(自) 年 月 日</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">(納期等) (自) 年 月 日</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">(納期等) (自) 年 月 日</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1期 2期 中間申告 確定申告 更正 決定 その他</div> </div> </div>	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">左記の合計額を 領収しました。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">(領収日付印)</div> </div> <div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">円</div> </div> </div>	

○日本銀行(本支店、代店、輸入代店)又は税務署の領収日付印が押されているが押印がめくください。

(第3片 裏面)

お願い

① 税金は、「合計額」欄の金額で受領しますから、合計額は必ず記載してください。

② 合計額を書き誤ったときは、新しい納付書に書き直してください。

③ 「納期等の区分」欄及び「税務番号」欄の記載漏れがないよう御注意ください。

④ この納付書は、3枚1組となっていますから、切り離さず納付場所へ提出してください。

⑤ 「税目番号」欄及び「納期等の区分」欄には、次のとおり記載してください。

○「税目番号」欄には、次の税目番号を記載してください。

税目	税目番号	税目	税目番号
源泉所得税	010	有価証券取引税	120
申告所得税	020	過 行 税	130
法人税	030	入 場 税	140
相続税	050	日本銀行券発行税	150
贈与税	060	印 紙 税	160
消費税	240	電 報 料 及 通 信 料	170
酒 税	060	郵便物税及地方道路税	180
たばこ消費税	230	石油ガス税	190
たばこ税	250	自動車重量税	200
砂糖消費税	070	航空運送料	210
石 油 税	080	印 紙 税	220
物 品 税	090	受 取 金 税	221
トランプ税	100	南 納 税 分 費	500
取引所税	110		

○「納期等の区分」欄には課税期間を記載してください。

<記載例>

・申告所得税、相続税、贈与税等 ・法人税、消費税 ・源泉所得税等

(自) 年 月 日 (自) 年 月 日 (自) 年 月 日

(自) 年 月 日 (自) 年 月 日 (自) 年 月 日

(自) 年 月 日 (自) 年 月 日 (自) 年 月 日

(自) 年 月 日 (自) 年 月 日 (自) 年 月 日

記載用紙は黒のボールペンを使用してください。

枠内にいかに記載してください。

<例> ①はみださない ○14 ×14

②つづけない ○00 ×00

③くづさない ○5 ×5

④かたむけない ○7 ×7

書き損じた場合は縦線で抹消し、正しい数字を右上に記載してください。

<例> ○ 23

金額は右詰めで記載してください。(合計額にはを記載してください)

<例> ○ 合計額 1234

書式第11号(4) (OCR処理用納付書(振替納税用))

(第1片)

国税 収納金 現金		申告所得 税 020		振替納税用納付書・領収済通知書	
国庫金 この用紙は直接国庫で処理しますので所 したり折り曲げたりしないでください。	振替金融 機関番号	納期等 の区分	平成 年 第 期分	整理番号	
	預貯金 種別	延納分(徴収区分)	平成 年度	住所	
	口座番号	納付 税額	税務署()	氏名	
	税務署整理欄	内利子税	円		
過徴納額	支払期日等	年 月 日			
あて先			上記の金額を徴収しました。 (領収目付印)		
			取りまとめ 郵便局		

(第2片)

国税 収納金 現金		申告所得 税		領 収 控	
国庫金	振替金融 機関番号	納期等 の区分	平成 年 第 期分	整理番号	
	預貯金 種別	延納分	平成 年度	住 名	
	口座番号	納付 税額	税務署()	氏 名	
	検 印	内利子税	円		
			上記の金額を徴収しました。 (領収目付印)		

(第3片)

申告所得 税		領 収 証 書		差出人 殿
納期等 の区分	平成 年 第 期分	延納分		
平成 年度	税務署()			
納付 税額	円			
内利子税		上記の金額を徴収しました。 (領収目付印)		
国庫金				
国税 収納金 現金				

- (参考) 1. この書式は、申告所得税を納税者の預貯金口座から引落としたうえ、振替納付する場合に使用される。
2. 「消費税及地方消費税」および「法人税」のOCR処理用の振替納税用納付書も、上記様式に準じたものとなる。